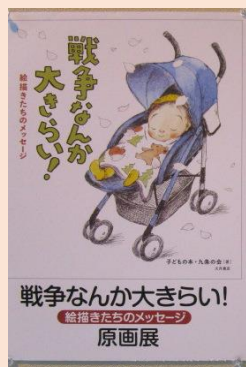


展示

1. 絵本作家の原画展
60 人の絵本作家が子どもたちに手わたしたいと、平和の願いを込めた生の作品展。憲法の大切さが伝わります。



1. プレ企画: 6 月 29 日崇化館交流館で「祖父とあゆむヒロシマ 今は言える自由に」被爆体験者とその孫の語り合い



93 歳の祖父は 8 月 6 日の翌日、衛生兵として広島に救助活動へ。思い出したくないつらい話に戦争は絶対にダメと改めて感じました。

2. 子どもと戦争

岐阜の資料館から借用したパネル展示。戦争の前とあととを比較し、日常生活が大きく変わることがわかりやすかった。



2. 絵本作家の講演会: 8 月 31 日午後

ひろかわさえこさんが原画展によせて「子どもたちに手渡すものは？」と絵本に込められた平和への思いを語りました。



3. 豊田とトヨタの戦争

終戦前日、トヨタ自動車本社工場に落とされた 3 発の模擬原子爆弾のパネル展示や市内各地での戦争に関わるパネル展示。



3. 戦争体験を聞く会: 9 月 1 日午前

沖縄戦で父を亡くした中村桂子さん、父の意志を継いで沖縄戦の話各地で伝えていきます。



4. 加害の真実

開拓の名目で旧満州に入植、厳しい自然と敗戦の逃避行。知られていない加害の実態。



4. 被爆ピアノ平和コンサート: 9 月 1 日午後

広島で被爆した奇跡のピアノで子どもたちの歌、群読、若菜さんの歌などで大きな感動。

